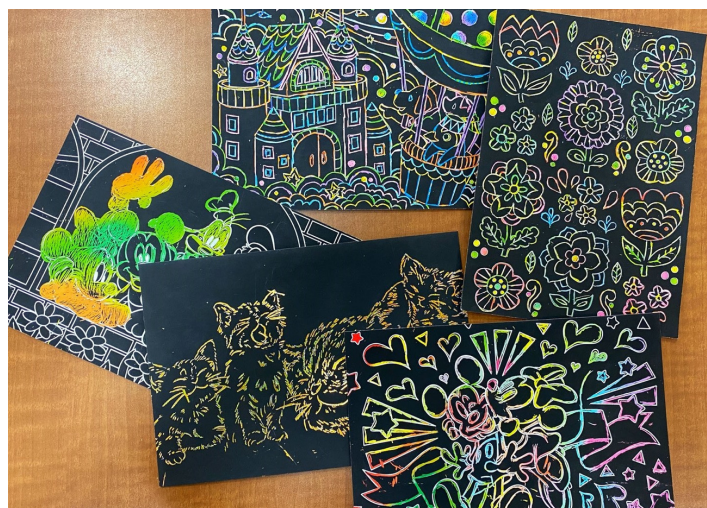


作品づくりに、アメリカで流行中の「スクラッチアート」を取り入れました



私も実際にスクラッチアートをやってみたのですが、時間を忘れるほど夢中になりました。

黒い用紙に書いてある線を軽く削るだけで、簡単にカラフルな絵が完成します。画柄のバリエーションだけではなく、削ったときにランダムに色が出てくるため、創造意欲も掻き立てられます。



太陽のご利用者様にも大人気の「スクラッチアート」

デイケア太陽では、ご利用様が作品作りを行っています。切り絵やちぎり絵などがありますが、太陽で今一番人気の題材は「スクラッチアート」と呼ばれるものです。

スクラッチアートとは、黒い用紙の下に様々な色が隠れており、黒い用紙をペンなどを用いて削る事で美しい絵が浮かび上がるというもの。

色のきれいさと手軽さで、今アメリカで流行している新感覚の大人の塗り絵です。



完成した作品は、施設内で飾らせていただいています。デイケアの方の作品を見て、老健に入所されている方から「私もやりたい」という声も。太陽の中で、さらにスクラッチアートの輪が広がりそうです。

もちろんご自身で制作したものはお持ち帰りいただけますので、ご自宅に飾ってくださっているご利用者様もいらっしゃいます。

スクラッチアートをご希望の方は、お気軽に職員にお申し付けください。